

朝9時の開始には数名の方が来場され、出足はまずまず。その後も人の流れはあまり途切れることなく、最終的な来場者は324人となった。ほとんどのお子さんは歯科健診とフッ化物歯面塗布を希望され、大人の方はお口の健康度チェックとして、唾液潜血テスト、口臭測定、咬合力測定などを受けていた。

同時に開催している「8020コンテスト」においては、80歳以上で現在歯数が20本以上という高齢者の方が9名来場した。80歳を超えているとはいえ、お元気な方ばかりで、高齢化率が38%を超える小樽市においては、元気高齢者の増加に向けて歯科が果たす役割が特に大きいものと感じた。

このイベントに共催している小樽市は、むし歯や歯周病予防のリーフレット配布、口腔保健や食育についてのパネル展示等を行なった。

(中村悦子 記)



## 美 唄

### よい歯のコンクール

日時：平成29年6月8日(木) 午前9時30分より  
場所：美唄保健センター

歯と口の健康週間に行われている「よい歯のコンクール」が今年は8日(木)に行われた。

あいにくの雨天と保育所の健診が重なってしまったためか、66名の対象のうち、参加者はたったの9名という寂しいものであった。

しかし、参加者は関心のある家庭と思われ、皆きれいな歯で甲乙つけ難く、奥歯のプラーク、歯並び、態度の善し悪しでなんとか最優秀者1名、優秀者3名を決定した。

参加人数も少なく甲乙つけ難いコンクールになってきているが、コンクールの趣旨は歯に対する意識を高めてもらうことなので、このコンクールに向かって、きれいな歯を目指し、この後もずっ

ときれいな歯を保とうと思ってもらえればと思う。吉村裕美子先生は表彰式で「自分で磨くようになる」と上手く磨けず、むし歯ができる子どもが多いので歯科を上手に利用してきれいな歯を保って欲しい」という話をされた。

今後はもっとたくさんの人に参加してもらい意識を高めてもらいたいので、参加しやすい工夫をしていきたい。(宝崎さゆり 記)



## 札 幌

### 平成29年度「さっぽろ歯と口の健康週間」 — さっぽろ歯っぴいらんど2017 —

日時：平成29年6月3日(土) 午前10時から  
午後4時

場所：サッポロファクトリー

恒例の「さっぽろ歯っぴいらんど2017」が「サッポロファクトリー」において開催され、あいにくの天候にもかかわらず10,627人(延べ人数)の方が来場された。

今年は、サンスター(株)によるフッ素洗口体験コーナーや口腔ケアグッズ展示コーナーを新たに設けた。秋元札幌市長が初めて視察に訪れ、「8020表彰・講話」などの見学、「手がた型どりコーナー」では実際に体験され、主催者挨拶をいただいた。

札幌歯科学院専門学校の学生が教育の一環として歯科ドックのお手伝いなどを行ない、市民にも